未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	—	—	—	—	
年金資産	—	—	—	—	
退職給付引当金	2,120,829	1,319,236	462,471	2,977,594	

8．資産除去債務の明細　（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
石綿障害予防規則	38,232,137	873,605	—	39,105,742	国立大学法人会計基準第89の特定除去費用の適用有り
フロン回収・破壊法	22,635,824	252,179	555,200	22,332,803	国立大学法人会計基準第89の特定除去費用の適用有り
その他	518,247	1,753	—	520,000	国立大学法人会計基準第89の特定除去費用の適用有り

9．資本金及び資本剰余金の明細　（単位：円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	85,173,680,300	—	—	85,173,680,300	
	計	85,173,680,300	—	—	85,173,680,300	
資本剰余金	施設費	5,374,849,848	(53,831,369) 974,412,608	—	6,349,262,456	※1
	国からの譲与	55,896,119	—	—	55,896,119	
	補助金等	5,021,406,000	—	—	5,021,406,000	
	目的積立金	1,143,030,506	—	—	1,143,030,506	※2
	その他	300,744,480	—	—	300,744,480	
	損益外除売却差額相当額	△ 441,415,846	—	16,498,320	△ 457,914,166	※3
	計	11,454,511,107	974,412,608	16,498,320	12,412,425,395	
	損益外減価償却累計額	8,460,346,762	1,046,483,709	15,537,916	9,491,292,555	※3
	損益外減損損失累計額	2,307,200	—	—	2,307,200	
	損益外利息費用累計額	27,991,253	1,127,537	133,719	28,985,071	※4 ※5
	差引計	2,963,865,892	△ 73,198,638	826,685	2,889,840,569	

※1　当期増加額は、施設の増改築等による。なお、(　) 書きは、国立大学財務・経営センターからの受入相応額であり、内数である。
※2　「目的積立金」には、前中期目標期間繰越積立金を含めて計上している。
※3　当期減少額は、特定償却資産の除却による。
※4　当期増加額は、資産除去債務の計上に伴う将来除去費用の見積額の増加による。
※5　当期減少額は、資産除去債務計上資産の除却による。